





大型門扉 JM1N型

このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためにも、各種表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容および指示にしたがってください。



■本書の見かた

この取付説明書では、以下のような記号、記載、アイコンを使用しています。

安全に関する記号と説明

-  **警告** ・取扱いを誤った場合に使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示します。
-  **注意** ・取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示します。

情報に関する記号と説明

-  **お願い** ・取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
・守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。
-  **補足** ・説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

ネジ等の締結部品の記号

ネジやナット等の締結部品を記号で示してます。(例：1a、1b、2c等)
締結部品の種類は「各ページの右上」または「**梱包明細表**」を参照してください。

□ 施工の前に

⚠ 注意

- 門扉は人や車が入り出すためのものです。構造によって開閉する方法が異なりますので、設置の場所・目的に合わせて選択してください。

⚠ 注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を使い、下記締付トルクで固定した後に、ゆるみ・ガタツキがないか確認してください。
 - ※M6 ネジ :5.2N・m ± 0.5N・m(53.0kgf・cm ± 5.0kgf・cm)
 - ※M10ボルト :59.0N・m ± 0.5N・m(602kgf・cm ± 5.0kgf・cm)
 - ※M16ボルト :53.0N・m ± 1.0N・m(540kgf・cm ± 10.0kgf・cm)

💡 お願い

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 施工場所に寸法的に正しく納まるか事前に十分確認をしてください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。

□ 施工上のご注意

⚠ 注意

- 施工終了後は扉の開閉チェックを行ない、不具合がないか確認してください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。

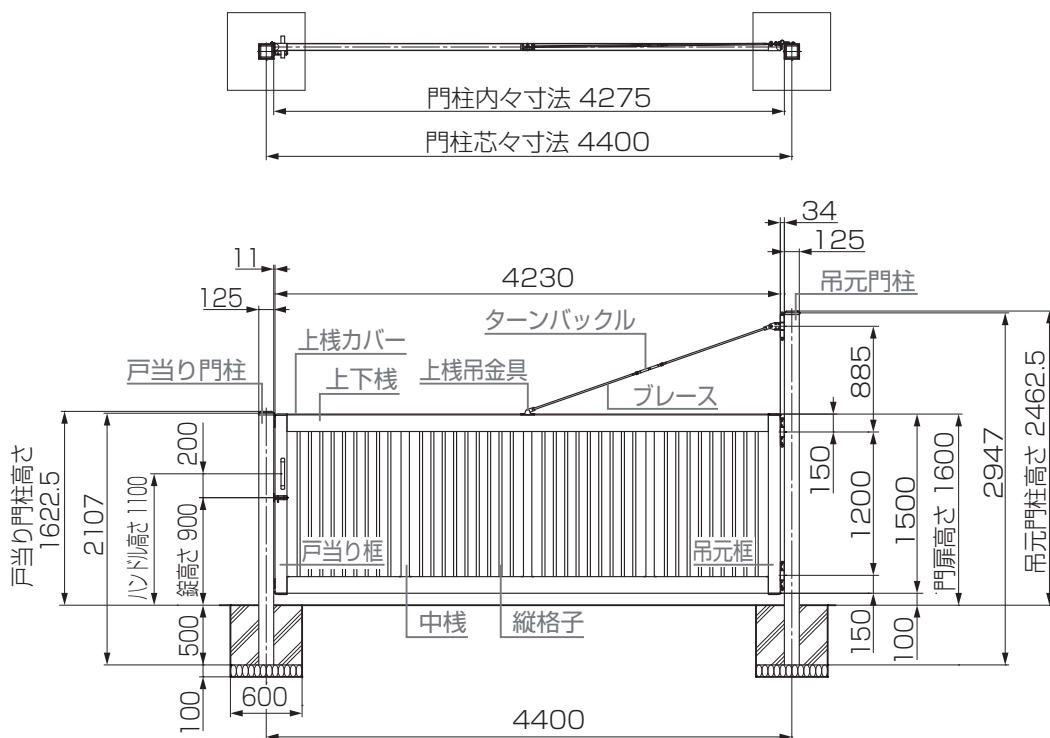
💡 お願い

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具(保護帽、安全带、眼、耳、手、足の保護具)を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
 - 特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 門扉本体は重量物(約60kg)です。施工時には重量に対応可能な人数で搬送・取り回し・施工を行ってください。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

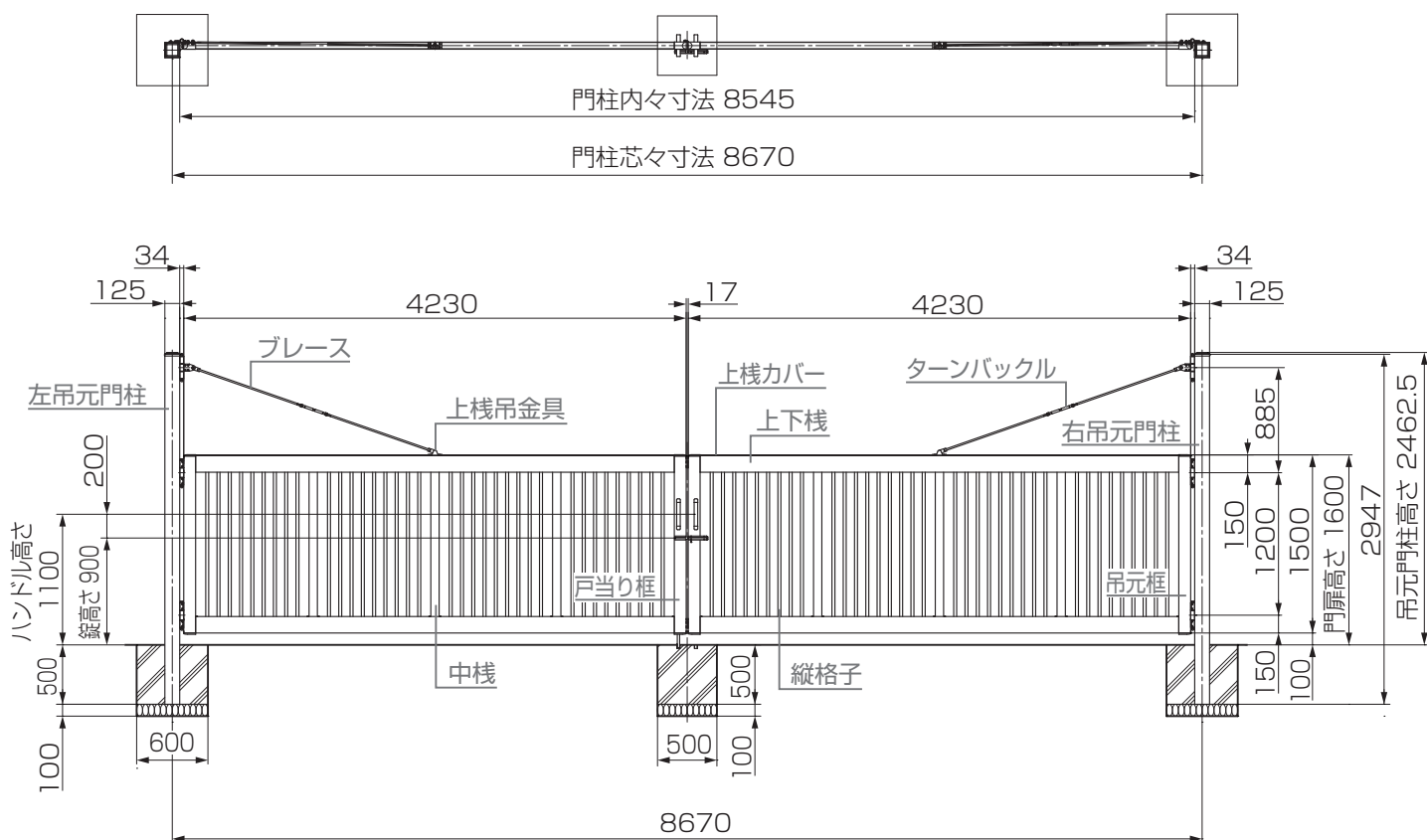
1 基本寸法図

1-1 ブレース仕様

▼ 片開きの場合 ▼



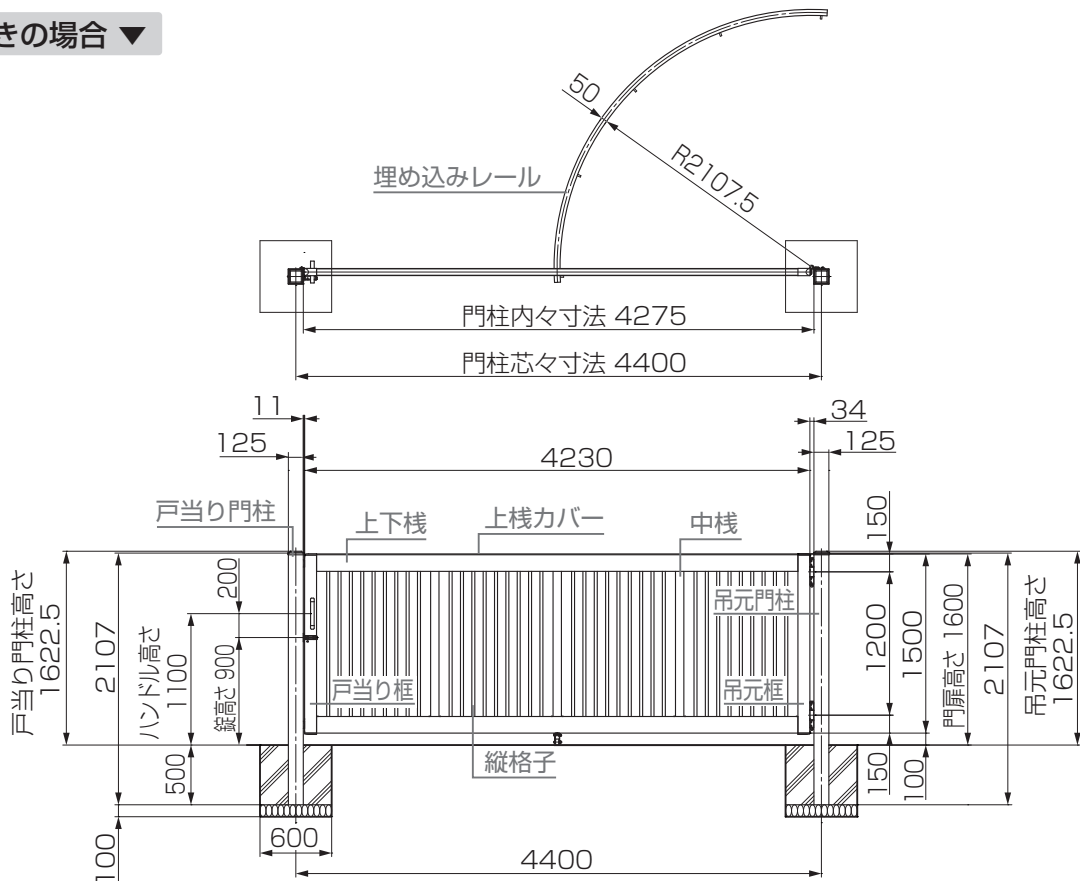
▼ 両開きの場合 ▼



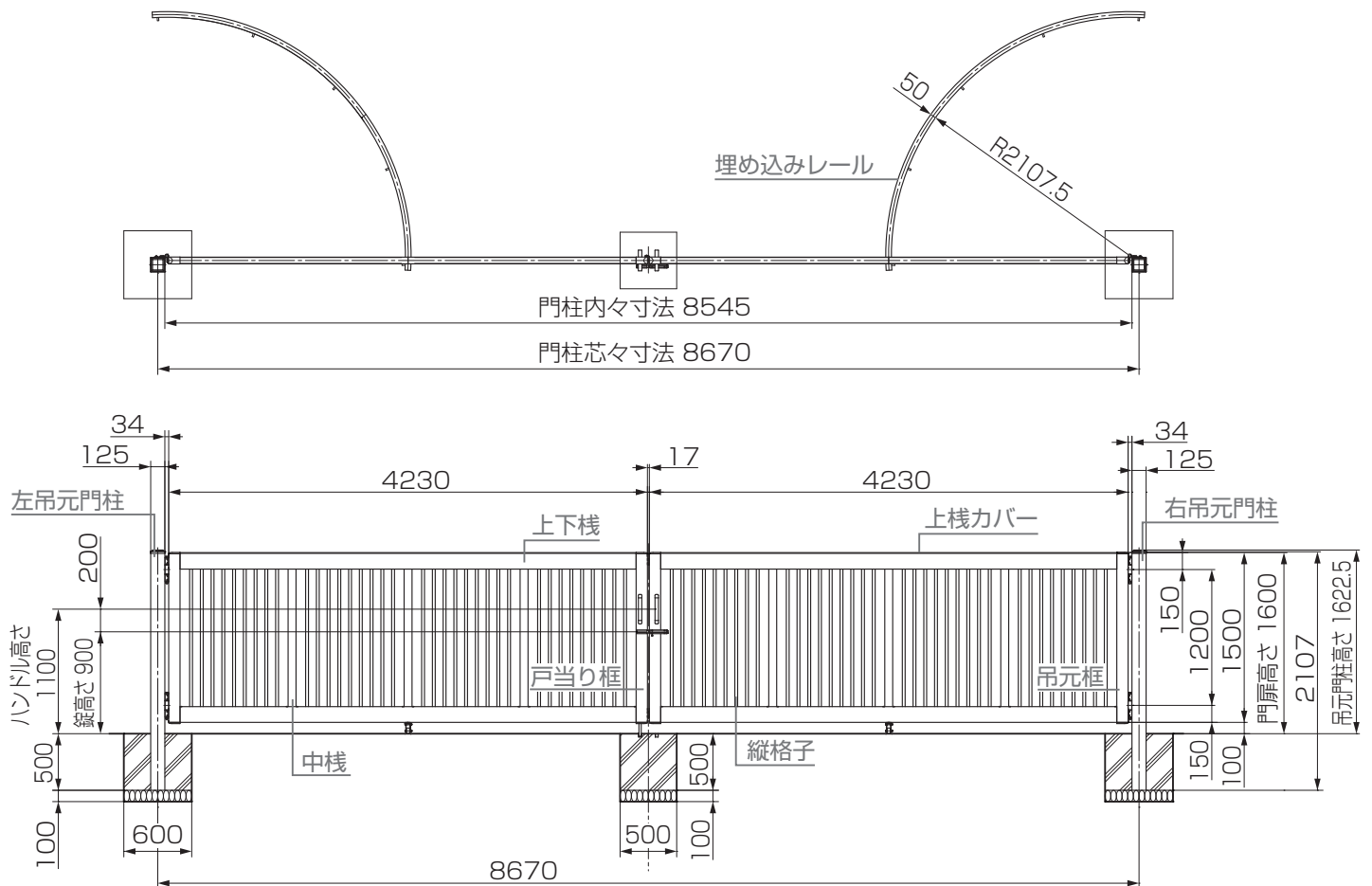
1 基本寸法図

1-2 キャスター仕様

▼ 片開きの場合 ▼



▼ 両開きの場合 ▼



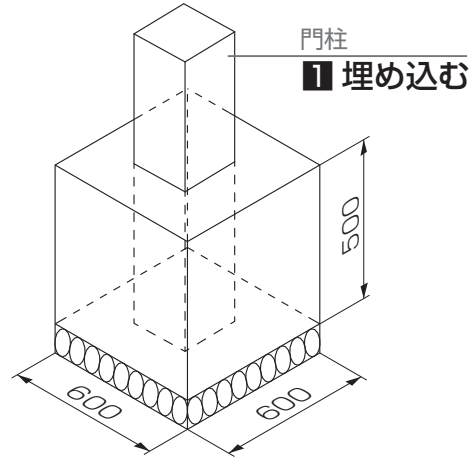
2 基礎および土間レールの加工

2-1 基礎施工

1: 門柱を基礎に埋め込む

お願い

- 基礎寸法は参考値です。周囲の地盤状況や本体寸法により数値が異なります。現場の状況に合わせて検証してください。

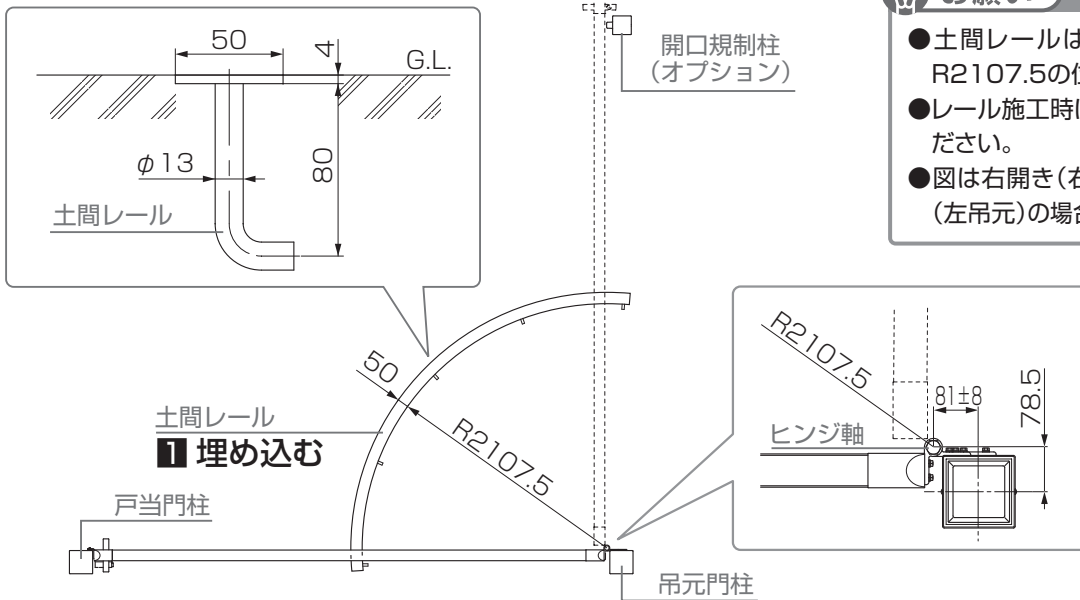


2-2 土間レールの施工 ※キャスター仕様の場合

1: 土間レールを埋め込む

お願い

- 土間レールは吊元門柱のヒンジ軸からR2107.5の位置に設置してください。
- レール施工時に、土間は平坦に仕上げてください。
- 図は右開き(右吊元)の場合です。左開き(左吊元)の場合も同様に施工してください。

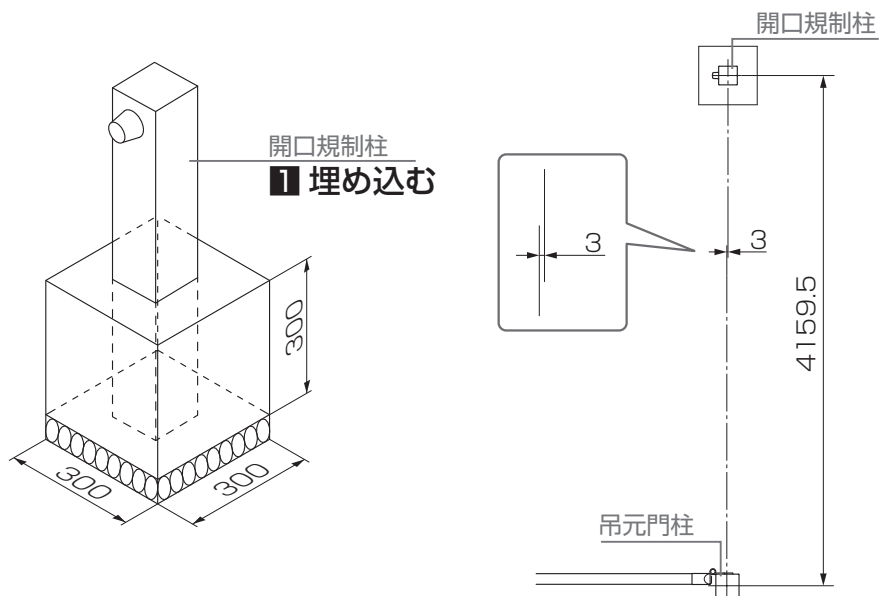


3 開口規制柱の施工 (オプション)

1: 開口規制柱を基礎に埋め込む

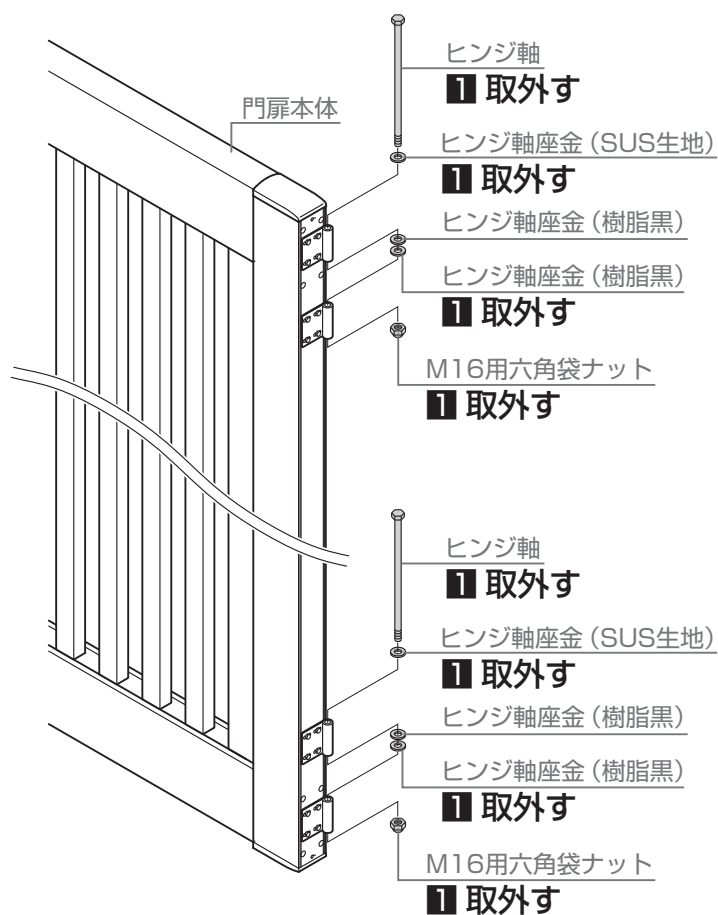
お願い

- 基礎寸法は参考値です。周囲の地盤状況や本体寸法により数値が異なります。現場の状況に合わせて検証してください。
- 図は右開き(右吊元)の場合です。左開き(左吊元)の場合も同様に施工してください。

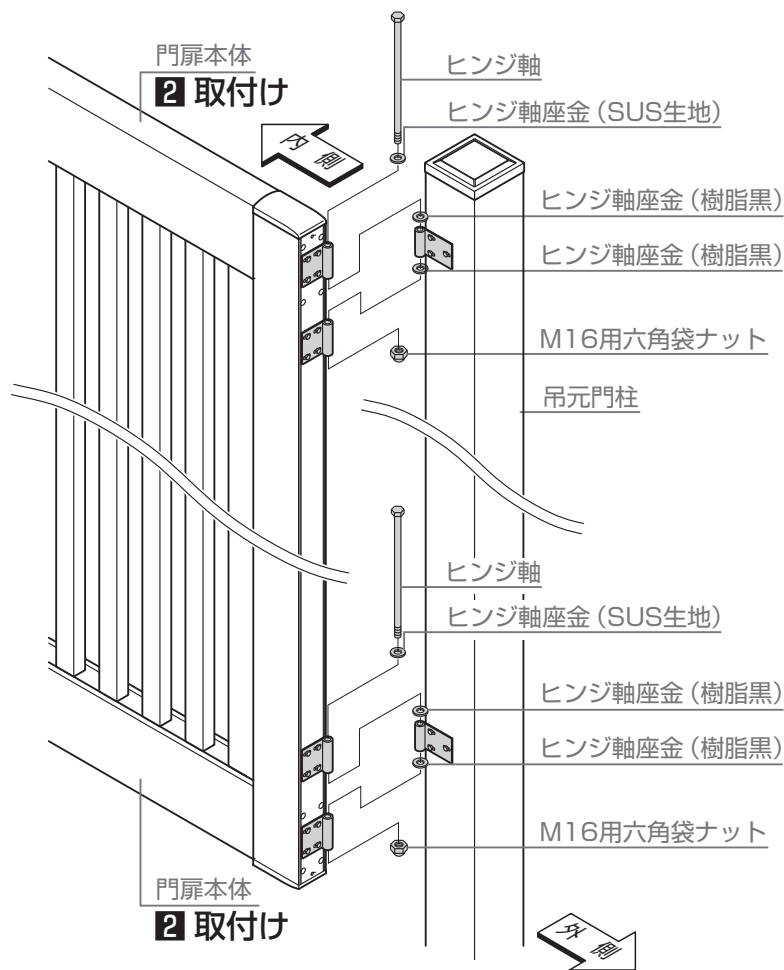


4 本体の取付け

1: 門扉本体に仮組みされている【ヒンジ軸、ヒンジ軸座金、M16用六角袋ナット】を取外す



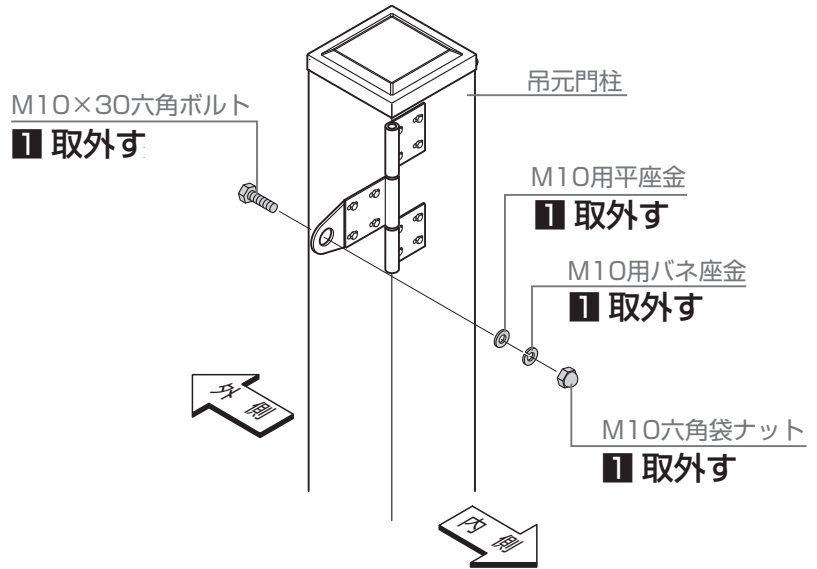
2: 門扉本体を吊元門柱に、**1**で取り外した【ヒンジ軸、ヒンジ軸座金、M16用六角袋ナット】で取付け



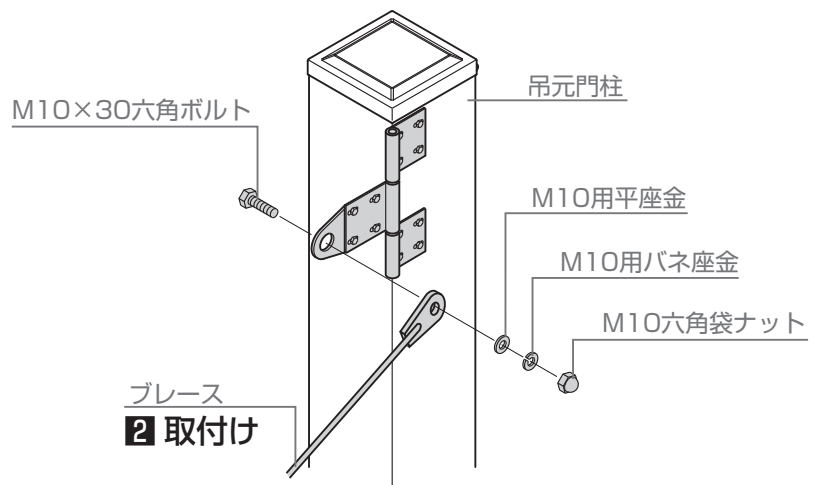
5 ブレースの取付け

※ブレース仕様の場合

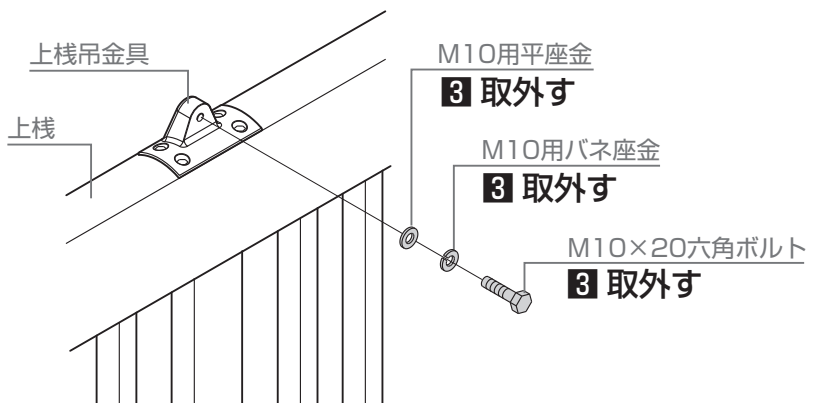
1:吊元門柱に仮組みされている【M10×30六角ボルト、M10用六角袋ナット、M10用平座金、M10用バネ座金】を取外す



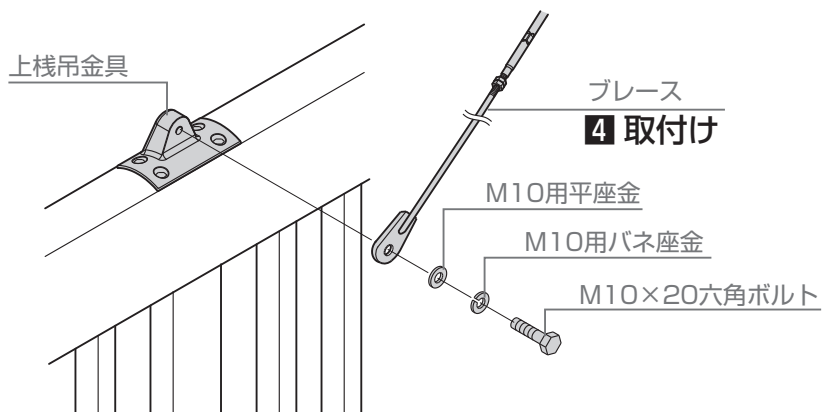
2:ブレースを吊元門柱に、**1**で取外した【M10×30六角ボルト、M10用六角袋ナット、M10用平座金、M10用バネ座金】で取付け



3:上棧吊金具に仮組みされている【M10×20六角ボルト、M10バネ座金、M10平座金】を取外す



4:ブレースを上棧吊金具に、**3**で取外した【M10×20六角ボルト、M10バネ座金、M10平座金】で取付け



6 錠の取付け

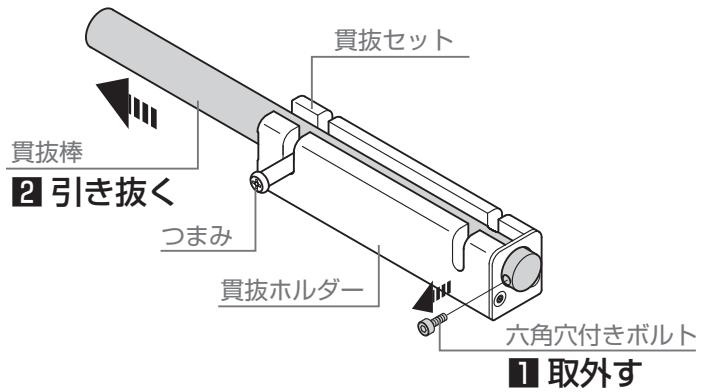
6-1 両開きの場合

❶: 貫抜セットに仮組みされている六角穴付きボルトを取外す

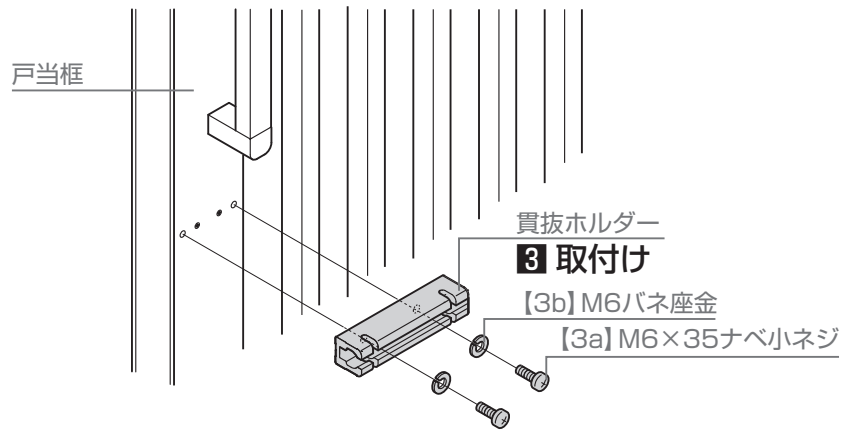
❷: 貫抜棒を貫抜ホルダーから引き抜く

💡 お願い

- つまみを上方向にスライドしてから貫抜棒を引き抜いてください。

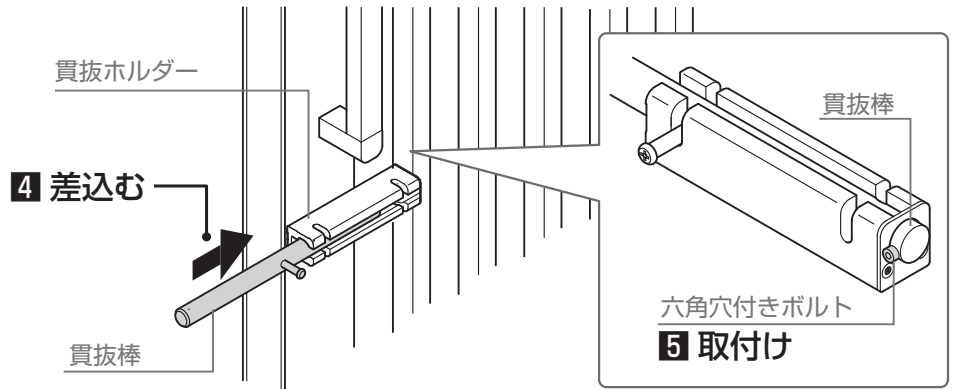


❸: 貫抜ホルダーを戸当框に【3a】【3b】で取付け

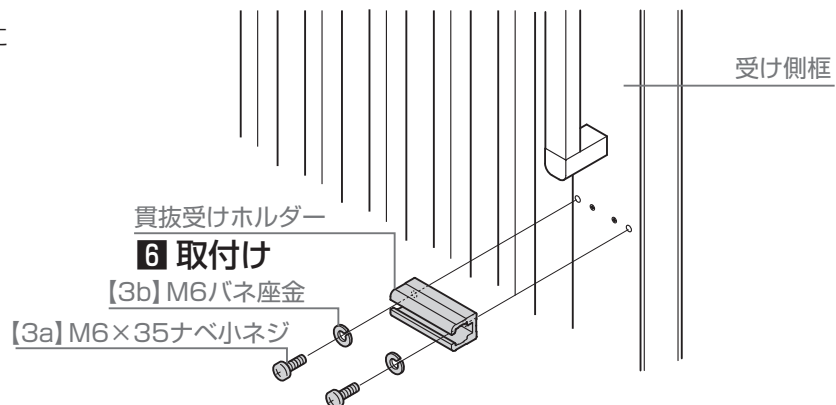


❹: 貫抜棒を貫抜ホルダーに差込む

❺: ❶で取外した六角穴付きボルトを貫抜棒に取付け



❻: 貫抜受けホルダーを受け側框に【3a】【3b】で取付け



6 錠の取付け

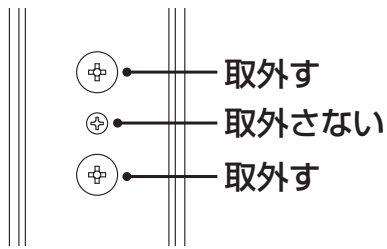
6-1 両開きの場合

つづき

7: 扉(掛け側)の戸先に取り付いている【M6×15トラス小ネジ】を取外す

お願い

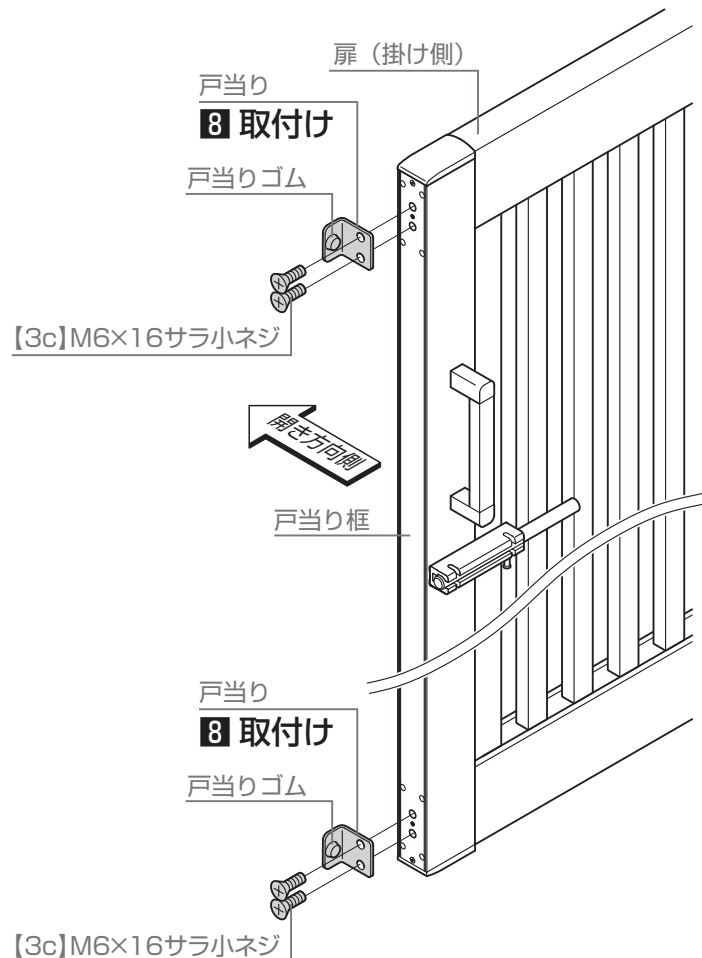
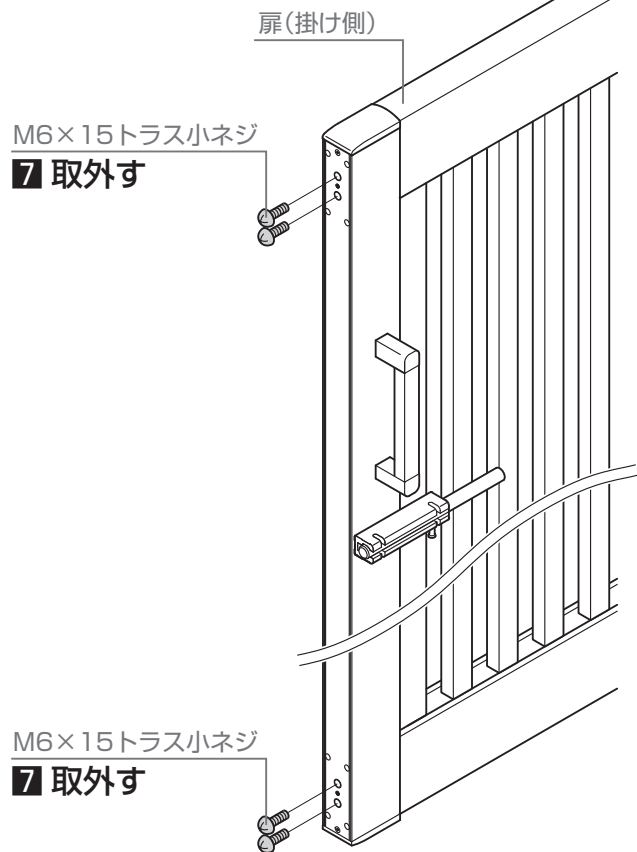
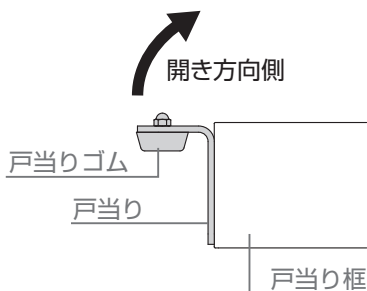
- 下部も同様に取外してください。
- 真ん中のネジは取外さないでください。真ん中のネジは裏板を固定していますので、取外すと裏板が落ちるおそれがあります。



8: 戸当りを戸当り框に【3c】で取付け

お願い

- 下部も同様に取付けてください。
- 戸当りを下図の向きになるように戸当り框に取付けてください。



6 錠の取付け

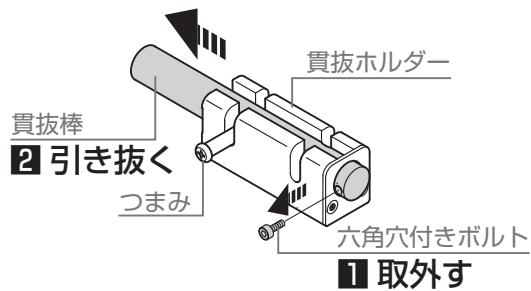
6-2 片開きの場合

1: 貫抜ホルダーに仮組みされている六角穴付きボルトを外す

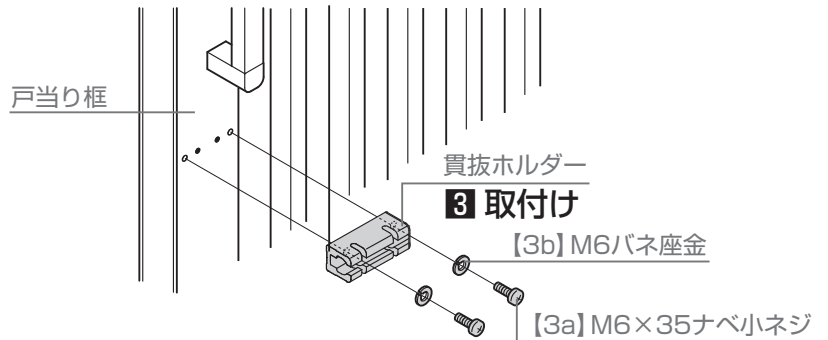
2: 貫抜棒を貫抜ホルダーから抜き取る

お願い

- つまみを上方向にスライドしてから貫抜棒を引き抜いてください。

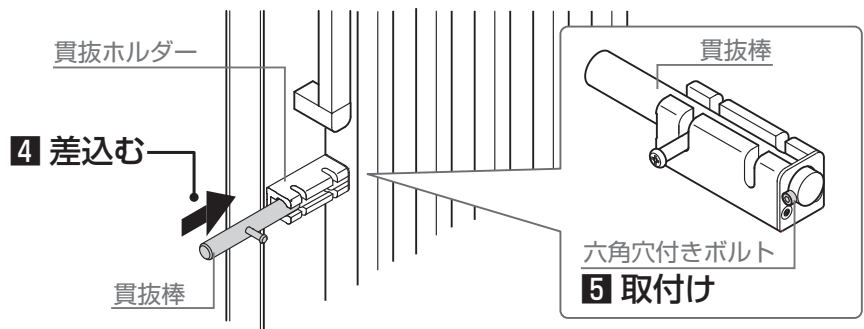


3: 貫抜ホルダーを戸当り框に【3a】【3b】で取付け



4: 貫抜棒を貫抜ホルダーに差込む

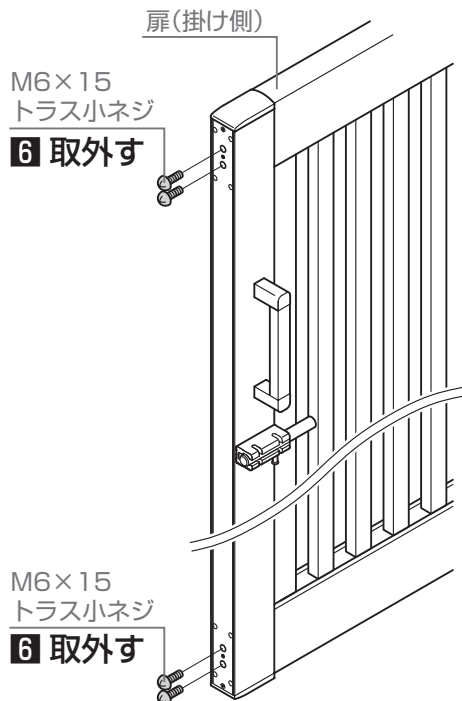
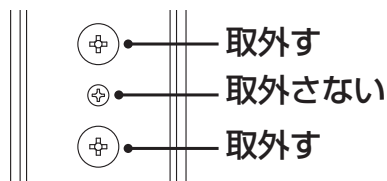
5: 1で取外した六角穴付きボルトを貫抜棒に取付け



6: 扉(掛け側)の戸先に取付いている【M6×15トラス小ネジ】を取外す

お願い

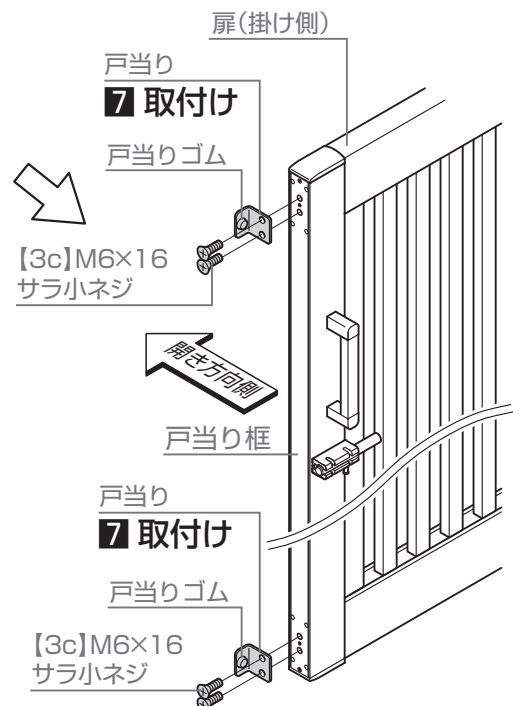
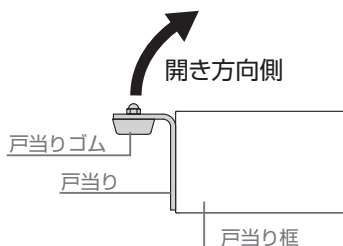
- 下部も同様に取外してください。
- 真ん中のネジは取外さないでください。真ん中のネジは裏板を固定していますので、取外すと裏板が落ちるおそれがあります。



7: 戸当りを戸当り框に【3c】で取付け

お願い

- 下部も同様に取付けてください。
- 戸当りを下図の向きになるように戸当り框に取付けてください。



6 錠の取付け

6-2 片開きの場合

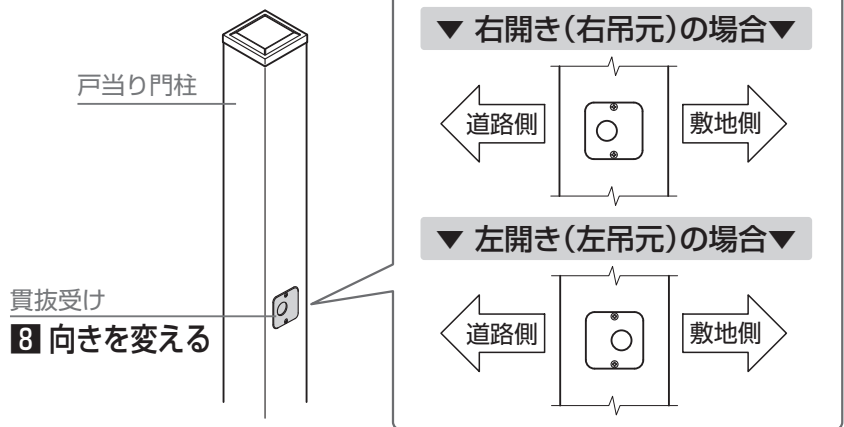
つづき

▼ 左開き(左吊元)の場合 ▼

8: 戸当り門柱に組付されている貫抜受けの取付け向きを変える

お願い

- 戸当り柱に組付られている貫抜受けは、右開き(右吊元)用の仕様です。現地が左開き(左吊元)仕様の場合は、向きを変えて取付け直してください。



6-3 本体のレベル調整

▼ ブレース仕様の場合 ▼

お願い

- 貫抜き錠受けと貫抜き棒の芯が合うように本体レベルの調整を行ってください。

1: ターンバックル両端のW1/2-12六角ナット(4分ネジ)を緩める

2: ターンバックルを回転して扉本体の垂れを調整

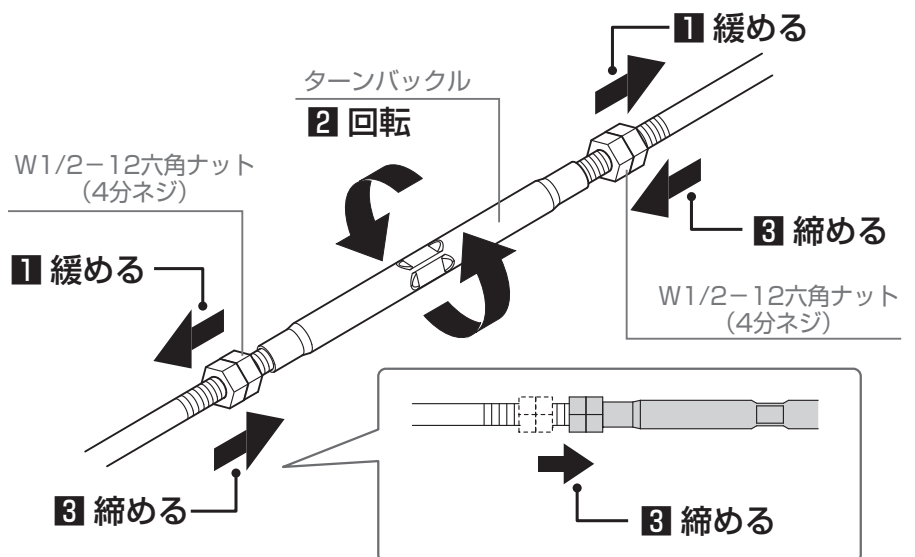
お願い

- ターンバックルはスパナ等で回転してください。

3: W1/2六角ナット(4分ネジ)締め、ターンバックルを固定

お願い

- W1/2六角ナット(4分ネジ)はターンバックルにはさみ込むようにしっかり締めてください。



▼ キャスター仕様の場合 ▼

お願い

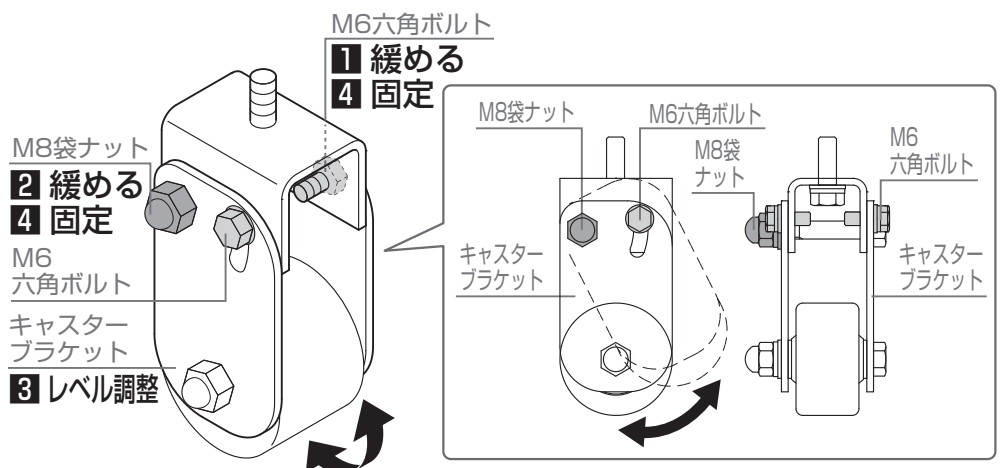
- 貫抜き錠受けと貫抜き棒の芯が合うように本体レベルの調整を行ってください。

1: キャスター両面の半円長穴部のM6六角ボルトを緩める

2: キャスター上部のM8袋ナットを緩める

3: キャスターブラケットを回転し、本体レベル調整

4: 緩めたM6六角ボルトとM8袋ナットを締め直し固定

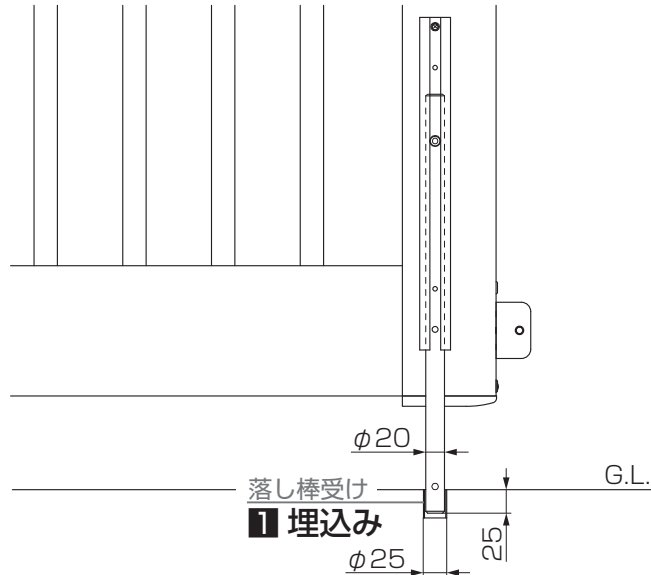


7 落とし棒受けの取付け

1: 落とし棒受けを埋込み

お願い

- 落とし棒受けは、門扉を全閉状態と全開状態で、落とし棒が落とし棒受けに入る位置に各々埋込んでください。



梱包明細表

【1】 本体		員数			
名称	略図	ブレース仕様		キャスター仕様	
		右	左	右	左
門扉本体(右) ブレース仕様		1	—	—	—
門扉本体(左) ブレース仕様		—	1	—	—
門扉本体(右) キャスター仕様		—	—	1	—
門扉本体(左) キャスター仕様		—	—	—	1

【2】 吊元門柱		員数			
名称	略図	ブレース仕様		キャスター仕様	
		右	左	右	左
吊元門柱(右) ブレース仕様		1	—	—	—
吊元門柱(左) ブレース仕様		—	1	—	—
吊元門柱(右) キャスター仕様		—	—	1	—
吊元門柱(左) キャスター仕様		—	—	—	1
ブレース		1	1	—	—

【3】 錠セット		員数	
名称	略図	片開き	両開き
		貫抜セット (片)	
貫抜セット (両)		—	1
貫抜受けホルダー(両)		—	1
落とし棒受け		2	4
戸当り (片)		2	—
戸当り (両)		—	2
【3a】 M6×35ナベ小ネジ		2	4
【3b】 M6バネ座金		2	4
【3c】 M6×16サラ小ネジ		4	4
取付説明書 (A623)	—	1	1
取扱説明書 (UA234)	—	1	1

【4】 戸当り門柱		員数
名称	略図	
戸当り門柱		1

【5】 土間レール		員数
名称	略図	
土間レール(90°)		1

【6】 開口規制戸当り柱		オプション	員数
名称	略図		
開口規制戸当り柱			1

取説コード

A623

JZZ636060
201909A_1049